

## 自己資本の構成に関する開示事項

平成30年12月末

(単位:百万円、%)

項目	平成30年12月末		平成30年9月末	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	220,855		219,913	
うち、資本金及び資本剰余金の額	145,359		145,359	
うち、利益剰余金の額	76,440		78,390	
うち、自己株式の額(△)	944		1,087	
うち、社外流出予定額(△)	-		2,748	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	1,260		1,202	
うち、為替換算調整勘定	-		-	
うち、退職給付に係るものの額	1,260		1,202	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	65		59	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	18		23	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	7,661		6,876	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	257		235	
うち、適格引当金コア資本算入額	7,403		6,641	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	15,000		15,000	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		10,000	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,706		1,698	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	246,568		254,774	
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>				
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	2,905	703	2,915	704
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	89	-	96	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	2,815	703	2,818	704
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	2,929	732	2,975	743
適格引当金不足額	-	-	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	146	-	146	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
退職給付に係る資産の額	6,848	1,712	6,624	1,656
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	12,829		12,662	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	233,739		242,112	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	1,690,061		1,682,778	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計	3,148		3,104	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	703		704	
うち、繰延税金資産	732		743	
うち、退職給付に係る資産	1,712		1,656	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-		-	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	103,856		103,856	
信用リスク・アセット調整額	489,021		462,309	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセットの額の合計額 (ニ)	2,282,939		2,248,945	
<b>連結自己資本比率</b>				
連結自己資本比率 ((ハ)/(ニ))	10.23%		10.76%	

自己資本の構成に関する開示事項  
平成30年12月末

平成31年2月8日  
株式会社 池田泉州銀行

【連結】

(単位:百万円、%)

項目	平成30年12月末		平成30年9月末	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	232,534		231,732	
うち、資本金及び資本剰余金の額	165,601		165,601	
うち、利益剰余金の額	66,933		68,935	
うち、自己株式の額(△)	-		-	
うち、社外流出予定額(△)	-		2,804	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	1,260		1,202	
うち、為替換算調整勘定	-		-	
うち、退職給付に係るものの額	1,260		1,202	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-		-	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	-		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	7,661		6,876	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	257		235	
うち、適格引当金コア資本算入額	7,403		6,641	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		10,000	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	83		80	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	241,541		249,891	
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>				
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	2,867	694	2,874	694
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	89	-	96	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	2,778	694	2,777	694
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	2,918	729	2,960	740
適格引当金不足額	-	-	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	146	-	146	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
退職給付に係る資産の額	6,848	1,712	6,624	1,656
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	12,781		12,606	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	228,760		237,285	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	1,688,633		1,681,085	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計	3,136		3,090	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	694		694	
うち、繰延税金資産	729		740	
うち、退職給付に係る資産	1,712		1,656	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-		-	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	103,780		103,780	
信用リスク・アセット調整額	490,298		463,454	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセットの額の合計額 (ニ)	2,282,712		2,248,320	
<b>連結自己資本比率</b>				
連結自己資本比率 ((ハ)/(ニ))	10.02%		10.55%	

自己資本の構成に関する開示事項  
平成30年12月末

平成31年2月8日  
株式会社 池田泉州銀行

【単体】

(単位:百万円、%)

項目	平成30年12月末		平成30年9月末	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
<b>コア資本に係る基礎項目 (1)</b>				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	218,195		218,339	
うち、資本金及び資本剰余金の額	165,570		165,570	
うち、利益剰余金の額	52,624		55,569	
うち、自己株式の額(△)	-		-	
うち、社外流出予定額(△)	-		2,800	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	-		-	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	4,791		3,707	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	-		-	
うち、適格引当金コア資本算入額	4,791		3,707	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		10,000	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-		-	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	222,986		232,047	
<b>コア資本に係る調整項目 (2)</b>				
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	2,903	725	2,928	732
うち、のれんに係るものの額	-	-	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	2,903	725	2,928	732
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	2,088	522	2,098	524
適格引当金不足額	-	-	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	146	-	146	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	-
前払年金費用の額	5,587	1,396	5,440	1,360
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	-	-	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-	-	-
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	-	-	-	-
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	-	-	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-	-	-
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	10,725		10,613	
<b>自己資本</b>				
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	212,261		221,434	
<b>リスク・アセット等 (3)</b>				
信用リスク・アセットの額の合計額	1,691,252		1,684,347	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計	2,644		2,616	
うち、無形固定資産(のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)	725		732	
うち、繰延税金資産	522		524	
うち、前払年金費用	1,396		1,360	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-		-	
うち、上記以外に該当するものの額	-		-	
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	-		-	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	94,046		94,046	
信用リスク・アセット調整額	476,003		447,578	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-		-	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	2,261,302		2,225,973	
<b>自己資本比率</b>				
自己資本比率 ((ハ)/(ニ))	9.38%		9.94%	